令和5年度　西東京市立中原小学校　学校評価計画表

学校教育目標

◎よく考える子（問題発見・解決能力）　○思いやりのある子（自他理解力・人格形成力）　○じょうぶな子（障害体育・健康保持）
○進んで実行する子（実践力）　○よく働く子　（社会貢献力）

目指す学校像（ビジョン）

【目指す学校像】　子どもたちが安心して伸び伸びと自分の力を発揮できる学校　かかわりを大切に「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」をはぐくむ学校　一人一人を大切にし、個々の課題克服と夢を支援する学校（特別支援教育の充実）　保護者・地域と手を取り合い、安全安心な環境を創り出す学校
【目指す児童像】　「なりたい自分」の実現に向け、主体的に学び、元気に遊び、夢をもつ児童　学校や地域のよさに気付き、感謝と誇りをもってともに歩む児童
【目指す教師像】　魅力ある授業・夢中になれる授業を創る教師　常に子どもの心に寄り添い、子どものよさや危機に気付く眼をもち、ほめて伸ばし、みんなで守る、温かい教師　学校経営計画を理解し、実現に向けてPDCAサイクルを活性化させ、チャレンジし続ける教師

前年度までの学校経営上の成果と課題

〈成果〉　９年間を見通した学習・生活・授業スタンダードを継続・徹底したことで、児童の学習規律が向上した。自ら学ぶ力の向上を目指し、「振り返り」を重視した学習活動及びＩＣＴの効果的活用を進めたことで、授業改善につながった。
〈課題〉　ＩＣＴ機器を効果的に活用するために、発達段階に応じた系統性を踏まえたＩＣＴ機器活用能力スキルを向上させる機会を今後も継続的に設定する。同時に若手教員の継続した育成を重点項目の一つとして取り組む。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策		努力目標（評価基準）		成果目標（評価基準）	努力目標 中間	努力目標 年間	成果目標 中間	成果目標 年間	分析コメント	改　善　策	学校関係者評価	学校関係者評価記入欄
確かな学力の育成	基礎・基本の徹底学びに向かう力、課題解決力（思考力・判断力・表現力等）の育成	主体的・対話的那深い学び授業の実現	①タブレット端末を毎日活用 ②各教科・総合的な学習の時間・オリンピック・パラリンピック教育レガシーを中心とした主体的・対話的な課題解決を意識した授業づくり ③魅力ある授業、夢中になれる授業の実現に向けたOJT研修 ④45分間の基本的な学習過程の徹底 ⑤思考過程を身に付けられるプレートの活用（「めあて」「まとめ」「ふりかえり」など） ⑥学習スタンダードを活用した望ましい学習規律と学習環境の徹底 ⑦算数少人数指導（習熟度別指導）の指導検討委員会 ⑧担任主導のALTを活用した外国語活動授業の充実 ⑨基礎的学力の定着を図る、東京ベーシックドリルを活用した補修と家庭学習の充実 ⑩補習授業により個に応じた学習支援を充実 ⑪読書習慣を育む朝読書・読み聞かせ充実 ⑫学校統一した家庭学習習慣の確立 ⑬鉛筆の持ち方 【学力向上】	4	全教員が計画を実施	4	スタンダードに対する児童の達成度が90%以上	4	4	3	3	80%以上の児童が「学習スタンダード」を意識して学習している。	「中原小学習スタンダード」の丁寧な継続指導を、日常の学校生活で行っていることにより、児童一人一人の学習への意欲が高まった。「中原小学習スタンダード」は、掲示されているものが児童には少しわかりにくいため、来年度から掲示用を分かりやすくし、さらに児童が意識できるようにしていくことを考えている。 東京ベーシックドリルの診断テストを実施し、結果を分析し、学年の課題となる傾向を把握し、授業力改善に、今後もいかしていく。また、児童が自信をもてるように、自主学習週間や朝学習の時間等を活用して計算問題に取り組ませていく。 教員のICT機器活用の指導力向上を目指し研究授業を行ってきた。その結果、授業内で積極的に活用する教員が増えてきた。児童のICTの活用スキルには個人差がある。児童が活用する機会を日常的に増やし活用スキルが向上するようにしていく。	A	
				3	90%以上の教員が実施	3	スタンダードに対する児童の達成度が80%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	スタンダードに対する児童の達成度が70%以上								
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	スタンダードに対する児童の達成度が70%未満								
		学力調査の分析と実効可能な授業プラン		4	全学級が計画を実施	4	計算力に対する児童アンケートの肯定的回答が90%以上	3	3	4	3	80%以上の児童が計算する力がついてきていると答えた。計算力がついたことを実感する児童が増えた。		A	
				3	90%以上の学級が実施	3	計算力に対する児童アンケートの肯定的回答が80%以上								
				2	80%以上の学級が実施	2	計算力に対する児童アンケートの肯定的回答が70%以上								
				1	計画通り実施した学級が80%未満	1	計算力に対する児童アンケートの肯定的回答が60%以上								
		タブレット端末の毎日の効果的な活用		4	全学級が計画を実施	4	授業に対する児童の満足度が90%以上	4	4	4	4	約90%以上の児童が授業が分かりやすいと答えている。		A	
				3	90%以上の学級が実施	3	授業に対する児童の満足度が80%以上								
				2	80%以上の学級が実施	2	授業に対する児童の満足度が70%以上								
				1	計画通り実施した学年が80%未満	1	授業に対する児童の満足度が70%未満								
		家庭学習週間の確立		4	全教職員が計画を実施	4	タブレット端末利用に対する児童アンケートの肯定的回答が90%以上	4	4	3	2	児童全体の約80%が「タブレット端末の活用を取り入れている」と答えた。		A	
				3	90%以上の教員が実施	3	タブレット端末利用に対する児童アンケートの肯定的回答が80%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	タブレット端末利用に対する児童アンケートの肯定的回答が70%以上								
				1	計画通りに実施した教員が80%未満	1	タブレット端末利用に対する児童アンケートの肯定的回答が70%未満								
豊かな心の育成	自尊感情と人権尊重の精神の涵養（かんよう）と定着	子どもが夢中になる特別の教科　道徳の授業	①「あいさつ運動」で、あいさつ励行活動の充実 ②ふれあい月間のこころを育てる取組と児童会のいじめ防止啓発活動の実施・充実 ③特にいじめ防止と夢に向かう自己実現を重視した道徳授業の推進・充実 ④特別支援学級教員を校内委員会等に活用し、この課題に応じた指導・支援の充実 【生活指導】　【特別支援】	4	全教員が計画を実施	4	あいさつに対する保護者の満足度80%以上	4	4		4	保護者全体の約80%が「子どもは挨拶ができる」と答えた。相手の目を見てはっきりとした声で挨拶すること児童が増えた。	挨拶に関しては、自分から進んで挨拶ができるように年間を通して挨拶指導を行っている。今年度は相手の目を見てはっきり挨拶することを心掛け、できるよう指導を行った。今後も継続していく。 これからも「中原小生活スタンダード」を明確に周知徹底していく。 特別支援教育の推進については、昨年度より交流及び共同学習の機会を増やすことができた。今後も学期初めの合同学年会で、交流についての計画を立てる。また、1・4年生の児童を対象に理解授業を行っている。教職員に対しても支援全体会を通して、つくし学級についての研修を行い、学校全体で特別支援教育の推進を図っていく。	A	
				3	90%以上の教員が実施	3	あいさつに対する保護者の満足度70%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	あいさつに対する保護者の満足度60%以上								
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	あいさつに対する保護者の満足度60%未満								
		コミュニケーションの第1歩「挨拶」の習慣化		4	全教員が計画を実施	4	スタンダードに対する児童の達成度が90%以上	4	4	3	3	80%以上の児童が生活スタンダードを意識して生活することができた。		A	
				3	90%以上の教員が実施	3	スタンダードに対する児童の達成度が80%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	スタンダードに対する児童の達成度が70%以上								
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	スタンダードに対する児童の達成度が70%未満								
	目標をもって望み、努力したり、夢をもったりできる児童の育成	特別支援学級設置校として、個に応じた指導		4	全教員が計画を実施	4	特別支援教育に対する保護者の満足度が90%以上	2	3		4	コロナが5類になり、今まで見合わせていた交流が復活した。（読み聞かせ、給食交流など）また、1・4年生の児童を対象とした理解授業を行い、つくし学級への理解を深めることができ		A	
				3	90%以上の教員が実施	3	特別支援教育に対する保護者の満足度が80%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	特別支援教育に対する保護者の満足度が70%以上								
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	特別支援教育に対する保護者の満足度が70%未満								
健康と体力の育成	自分の健康や体力に対する関心と運動意欲・体力の向上	子どもが夢中になる体育の授業による運動への意欲向上	①すすんでかかわり運動する児童育成 ②学期1回の体育的活動旬間への全員参加徹底と活動の充実 ③食育授業を全クラスで実施。ランチルームの有効活用による食への意識の高揚 【体力向上】	4	全学級が計画を実施	4	毎日外で遊ぶ児童の割合が90%以上	4	4	2	2	児童全体の約70%が「外で元気よく遊んでいる」と答えた。	年間指導計画、学校行事を適宜見直し、学校体育における体力の向上図ると共に、日常的にすすんで運動しようとする意識を高める。特に体つくり運動に重点を置き握力、投擲力、柔軟性等の向上を図っていく。また縄跳び月間、マラソン月間に関しては、次年度以降も継続して行っていくと共に、児童が楽しみながら運動に取り組める活動を取り入れる。運動実践と併せて、保健学習、保健指導の中での正しい食生活や適度な睡眠時間の確保など、家庭と連携しながら生活習慣の改善に向けた取り組みを継続していく。	A	
				3	90%以上の学級が実施	3	毎日外で遊ぶ児童の割合が80%以上								
				2	80%以上の学級が実施	2	毎日外で遊ぶ児童の割合が70%以上								
				1	計画通り実施した学級が80%未満	1	毎日外で遊ぶ児童の割合が70%未満								
		体力調査の分析と課題への具体的な手立てへの実践		4	全学級が計画を実施	4	生活習慣に対する保護者の満足度が90%以上	2	3		2	保護者全体の約70%が「子どもは早寝・早起き・朝ご飯に気を付けた生活を送っている」と答えた。		A	
				3	90%以上の学級が実施	3	生活習慣に対する保護者の満足度が80%以上								
				2	80%以上の学級が実施	2	生活習慣に対する保護者の満足度が70%以上								
				1	計画通り実施した学級が80%未満	1	生活習慣に対する保護者の満足度が70%未満								
		体育的活動の充実により、日常的な運動週間と体力の育成													
地域に開く学校	地域の施設や人材を活用した教育活動の一層の充実と活性化	地域、保護者と連携し、放課後居場所づくり事業等、教育活動の充実、情報発信	①各種防災訓練（避難所運営・災害体験等）実施による地域防災意識の啓発 ②ふるさと探究学習を通した「ふるさと」意識の醸成 ③学校ホームページによる情報発信 【評価・情報】　【生活指導】	4	全学年が計画を実施	4	連携に対する保護者の満足度が90%以上	4	3		4	保護者の約94%が「学校は保護者・地域と協力した教育活動を進めている」と答えた。	地域や保護者と連携し、「地域とともにある学校づくり」を推進している。そして、地域ならではの創意や工夫を生かした特色ある学校づくりを進めている。幼稚園、保育園、中学への引継ぎも行っている。これからも学校は、学校だよりやホームページなどで積極的な情報発信に努めていく。	A	
				3	5学年が実施	3	連携に対する保護者の満足度が80%以上								
				2	4学年が実施	2	連携に対する保護者の満足度が70%以上								
				1	計画通り実施した学年が3学年未満	1	連携に対する保護者の満足度が70%未満								
				4	全教員が計画を実施	4	情報発信に対する保護者の満足度が90%以上	4	3		3	定期的にHPを更新したり、学校だよりや学年便りを発行して情報を発信したため、約89%の保護者が「学校は積極的に情報提供している」と答えた。		A	
				3	90%以上の教員が実施	3	情報発信に対する保護者の満足度が80%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	情報発信に対する保護者の満足度が70%以上								
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	情報発信に対する保護者の満足度が70%未満								
業務の効率化	環境の整備と業務改善	整理、整頓、清掃の習慣化を徹底し、時間の効率化、業務の効率化を図る。	①机上、机下、棚の整理整頓を定期的に行う。学期末など必要に応じて整理・整頓週間を設ける。 ②時間、業務の効率化のためにメールや掲示板の活用を積極的に行う。（回覧板で周知できる内容は、回覧板を活用する。情報共有をこまめに行うことで業務の効率化を図る。） 【教務部】	4	全教員が計画を実施	4	環境に対する保護者の満足度が90%以上	2	4		3	校内での情報共有の方法として、掲示板が浸透してきたことで年間の努力目標の評価が上がったのではないか。保護者の満足度もおおむね良好である。	学期末や年度末だけでなく、一年間を通して整理整頓など環境整備を行っていく。 今後もタブレット端末の活用を進めていくことで業務の効率化を図れるよう研修を行っていく。	A	
				3	90%以上の教員が実施	3	環境に対する保護者の満足度が80%以上								
				2	80%以上の教員が実施	2	環境に対する保護者の満足度が70%以上								
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	環境に対する保護者の満足度が70%未満								